

ふれあい文化都市 「東京」

人類の歴史に出現したこの巨大都市「東京」で、

人々は真に文化的な生活を営むために何と向き合っているのか。

伝統と未来の新技术が協調することで、人はどのようなコミュニケーションを図ることができるのか。

日本国憲法 第25条

「すべて国民は、健康で**文化的**な最低限度の**生活**を営む権利を有する。」

何故人間は働くのだと思いますか

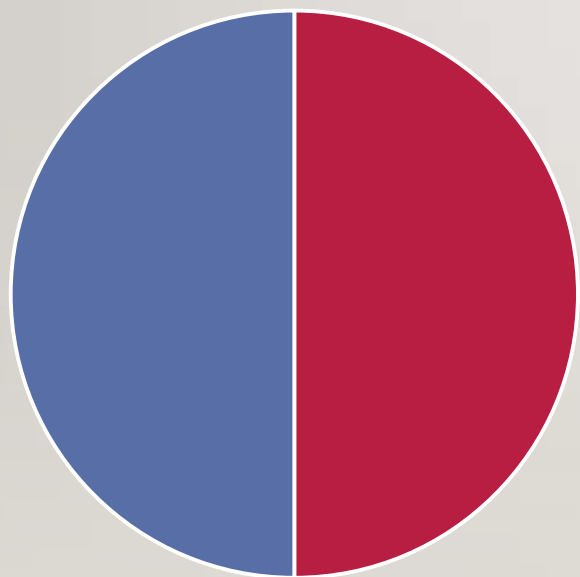
- 第1位 **生活**をしていくため （もはや飢え死にすることはないのに？）
- 第2位 家族を養うため （同じく、家族も飢え死にはしない）
- 第3位 **趣味**や自由に使えるお金を手に入れるため （趣味とは何か？）
- 第4位 **自分を成長**させるため （自己実現？）

（ディーアンドエム調査より 2017/10実施）

ライフ(生活)と ワーク(働き)
ライフ・ワーク・バランス から
「**ライフワーク**」へ

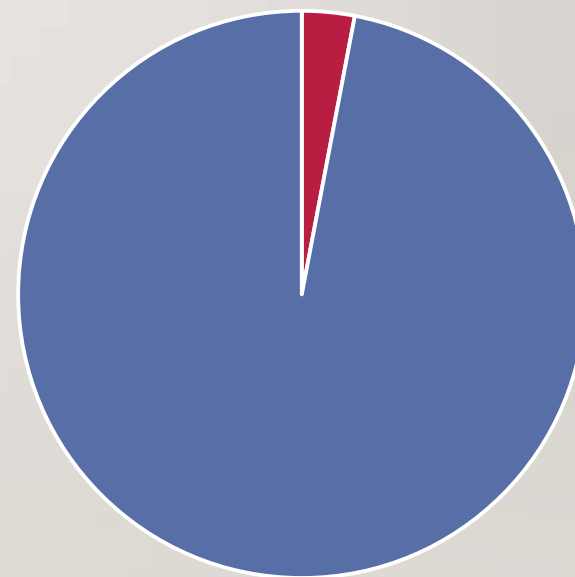
日本人が何を仕事としているか？

1920年



■ 農林水産業 ■ その他

2016年



■ 農林水産業 ■ その他

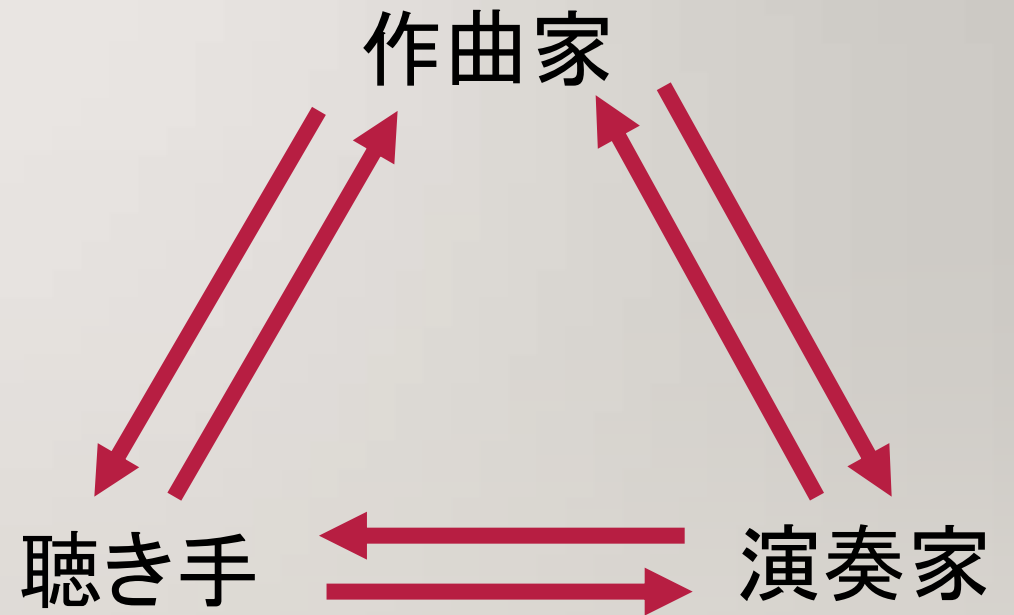
「インスタ映え」 の象徴するもの

表現欲求（演じること）

+ 承認欲求

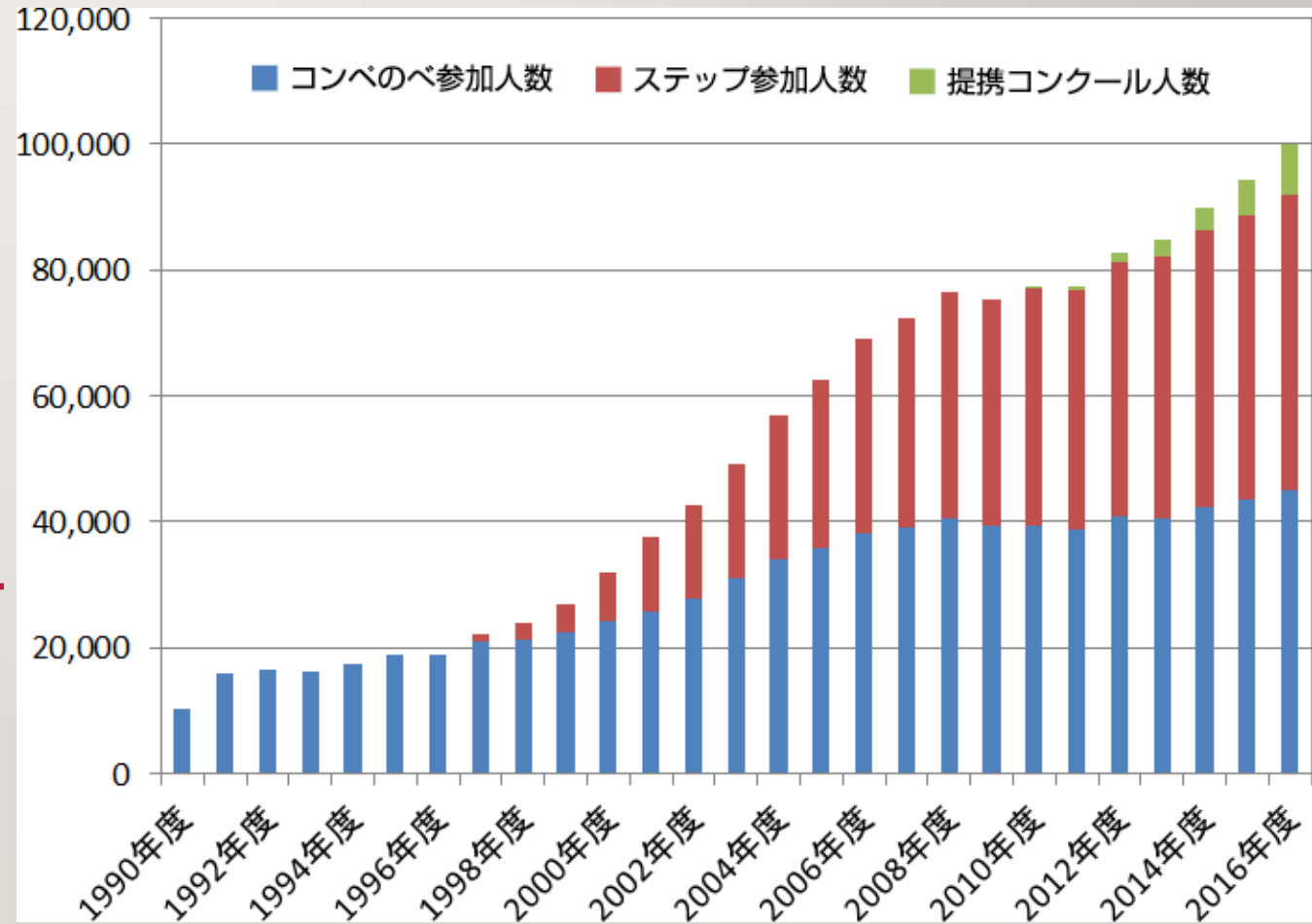
= ふれあい願望
（自己実現）

「演奏」とは



インタラクティブ
コミュニケーション

自己実現を 求める人々



クラシック音楽におけるAIの可能性

AI教師

AIオーケストラ AI指揮者

AI聴衆

「バーチャル」が充実するほどに、生きた本物(ライブ)への欲求が高まる。

テクノロジーの変化のスピードと、
人間の変化のスピードは同じではないかも。

東京には 第一級のふれあい文化都市の可能性がある！

- ・世界最大のピアノメーカーを擁し、全国どこにでも「ピアノ」がある日本国の首都
 - ・増え続けるオープンスペース
 - ・都内に80以上の「ステーション」
 - ・クラシック・ライブハウス

課題とソリューション

- ・練習スペース、発表スペースやイベントのさらなる増加
 - ・住環境にも地球環境にも優しい「防音室」
 - ・地域に開かれた、「ふれあえる」音楽大学



ふれあい文化都市「東京」

時代が変化するからこそ、
時代を超えて通用する
QOLの向上が必須！

人間性の指標となる
リベラルアーツは、
人間の生活空間である
都市の重要な基盤